

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	播磨臨海地域他道路網調査業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所長 山田 拓也 姫路市北条1丁目250
契約年月日	令和 4年 8月16日
契約業者名	(一社) システム科学研究所
契約業者の住所	京都府京都市中京区二条新町717
契約金額	13,981,000円(税込み)
予定価格	13,981,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	兵庫県姫路市北条1丁目250番地(姫路河川国道事務所管内)
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 8月17日
履行期間(至)	令和 5年 2月28日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

随意契約結果及び契約の内容

随意契約によることとした理由

本業務は、播磨地域における地域産業や環境状況及び交通特性等から地域の抱える課題を整理し、地域経済等に与える道路整備効果について、定量的に把握することを目的とする業務である。

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、その内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定する簡易公募型プロポーザル方式である。

参加可能業者が最低5者あることを確認のうえ、技術提案書の提出希望者を公募したところ、申請期間内に39者から入札説明書等のダウンロードがなされ、2者から参加表明書の提出があり、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者の中から2者を技術提案書の提出者として選定し、提出された参加表明書及び技術提案書を評価した結果、上記業者の提案が他者に比べて総合的に優れており、適切な提案と認められたため、上記業者を契約の相手方とするものである。